

News Release

2009 年 3 月 31 日

株式会社日本政策投資銀行

近畿日本鉄道（株）に対し、環境格付に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という）は、2009 年 3 月 27 日、近畿日本鉄道株式会社（代表取締役：小林哲也、以下「当社」という）に対し、環境格付融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、極めて公共性の高い鉄道事業と中核ターミナルである大阪阿部野橋駅や沿線各都市のまちづくりを担う不動産・流通事業を主な事業分野としています。また、2014 年春にオープンを予定している超高層複合ビル「阿部野橋ターミナルビル」では、バイオガス発電などにより年間 5,000 トンの CO₂ を削減する環境に優しいまちづくりも目指しています。

今回の評価では、(1)鉄道事業のエネルギー原単位を 2016 年度までに 1990 年度比で 10%削減する目標を掲げている点、(2)近鉄百貨店、近商ストアなどのグループ会社や藤井寺市と協力して「パーク&ライド」に取り組み CO₂ 負荷の軽減に貢献している点、(3)ISO14001 認証を民鉄業界の中で先駆的に取り入れ、環境報告書、環境会計に代表される環境情報の公開を積極的に推し進めている点、を評価しました。結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが先進的」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援して参ります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 06-4706-6455